

b 実施要項

希望研修	79
------	----

担当：教職教育課
 直通：0296-78-3212

令和8年度 高等学校等マネジメント研修講座 実施要項

1 目的

学校教育に関する組織マネジメント及び人材育成に関する研修を行い、学校における諸問題への対応に資するとともに、社会の変化に対応した新しい時代の学校運営に必要な資質・能力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	県立中学校・高等学校・中等教育学校
職	高等学校籍の教諭（主幹教諭・指導教諭を含む）、養護教諭
条件	<p>○以下の条件を全て満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講を希望する者又は校長が推薦する者 ・校務分掌等における役職経験の有無にかかわらず学校マネジメントに関心があり、校内のミドルリーダーとして今後の学校運営等に改革意欲のある者 ・より広い視野に立った教員として、資質向上の意欲に富み、学校運営において指導的な役割を担うことができる者 ・原則として、令和9年3月31日現在で、35歳から45歳の者 ・全日程の受講が可能な者 <p>○提出書類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己PR文「今後、学校改革に向けて取り組みたいこと」（400～600字） <p>〔様式〕：https://drive.google.com/drive/u/2/folders/112N_fuzjQI_P6rL_2oG2FU-N3N_76fd</p> <p>〔提出先〕：message@edu.pref.ibaraki.jp</p> <p>〔締切り〕：令和8年4月24日</p>
対象外	前年度までに本講座を受講した者

3 定員

30名程度

4 期日及び会場

区分	期日	備考
第1日	6月22日（月）	茨城県教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410
第2日	6月23日（火）	
第3日	7月7日（火）	
第4日	9月11日（金）	
第5日	10月6日（火）	
第6日	10月7日（水）	
第7日	11月5日（木）	
第8日	12月17日（木）	

5 日程

期日及び時間：6月22日（月） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	開講式	101
	9:45	講話「これからのスクールリーダーに期待すること」 高校教育課長	
	10:30	講話「生徒と教職員のウェルビーイングを高める学校づくり」 国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部長 藤原 文雄	
	12:00	昼食	
	13:00	講話「リーダーとは」 株式会社FCE 代表取締役社長 石川 淳悦	
	14:25	講義・演習「教育の未来と新しい学校の在り方Ⅰ」 県立高等学校校長	
	15:45	リフレクション	

期日及び時間：6月23日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	101
	9:40	講話「本県の教育課題と新たな改革プラン」 高校教育課高校教育改革推進室長	
	10:30	講義・演習「教育の未来と新しい学校の在り方Ⅱ」 県立高等学校長	
	12:00	昼食	
	13:00	講義・演習「学校ビジョンの構築」 兵庫教育大学名誉教授・環太平洋大学教授 浅野 良一	
	15:30	リフレクション	

期日及び時間：7月7日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第3日	9:30	イントロダクション	207
	9:50	講義・演習「県立学校の法的位置付け」 高校教育課人事担当管理主事	
	11:00	講義・演習「教育公務員の身分」 高校教育課人事担当管理主事	
	12:00	昼食	207
	13:00	講義・演習「教員のサービスの在り方」 高校教育課人事担当管理主事	
	13:50	講義・演習「勤務時間の関連規定」 高校教育課人事担当管理主事	
	14:40	講義・演習「共通テーマ『休日・休暇』」 高校教育課人事担当管理主事	
	15:20	研究協議「個別テーマ研究の進め方」（5分散会） 高校教育課人事担当管理主事	
15:50	リフレクション	207	

期日及び時間：9月11日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第4日	9:30	イントロダクション	207
	9:40	研究協議「個別テーマ研究の中間検討会Ⅰ」（5分散会） 高校教育課人事担当管理主事	205 206 207 308 310
	12:00	昼食	
	13:00	演習・協議（5分散会） 「共通テーマ研究の中間検討会」 高校教育課人事担当管理主事	205 206 207 308 310
	15:30	リフレクション	

期日及び時間：10月6日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第5日	9:30	イントロダクション	101
	9:40	講義・演習「新しい学びの推進」 学校法人桐蔭学園理事長・桐蔭横浜大学教授 溝上 慎一	
	12:00	昼食	
	13:00	演習・研究協議「本県の教育課題とその取り組み」 高校教育課副参事	
	14:40	研究協議「私がつくりたい未来の学校」 センター職員（学校経営支援グループ）	
	15:45	リフレクション	

期日及び時間：10月7日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第6日	9:30	イントロダクション	310
	9:40	研究協議「個別テーマ研究の中間検討会Ⅱ」（5分散会） 高校教育課人事担当管理主事	101 310 312 314 図書情報室
	12:00	昼食	
	13:00	研究協議「個別テーマ研究の発表準備」（5分散会） 高校教育課人事担当管理主事	
	15:30	リフレクション	310

期日及び時間：11月5日（木） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第7日	9:30	イントロダクション	207
	9:40	講義・演習「事例研究～事例に学ぶ、問題の焦点化と関連法規～」 高校教育課人事担当管理主事	
	10:10	研究発表「個別テーマ研究の研究発表」（5分散会） 高校教育課人事担当管理主事	204 205 206 207 310
	12:00	昼食	
	13:00	研究協議「個別テーマ研究の研究協議」（5分散会） 高校教育課人事担当管理主事	204 205 206 207 310
	14:10	研究発表「個別テーマ研究の研究協議結果発表」（全体会） 高校教育課人事担当課長補佐、高校教育課人事担当管理主事	207
	15:30	リフレクション	

期日及び時間：12月17日（木） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第8日	9:30	イントロダクション	302
	9:40	研究発表「私がつくりたい未来の学校」 センター職員（学校経営支援グループ）	
	12:00	昼食	
	13:00	研究発表（午前と同じ）	
	15:40	閉講式	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

詳細は、Plantに掲載する。

令和8年度 学校組織マネジメント（基礎）研修講座 実施要項

1 目的

学校組織マネジメントの基本的事項に関する研修をとおし、各学校におけるマネジメントの推進者の育成を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校、私立学校
職	副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教務主任、部主事、事務職員等

3 定員

50人

4 期日及び会場

8月10日（月） オンライン研修（所属校等、研修に専念できる場所）

5 日程

期日及び時間：8月10日（月） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	オンライン
	10:00	講義・演習「学校組織マネジメント(1)ー組織マネジメントとはー」 兵庫教育大学名誉教授・環太平洋大学教授 浅野 良一	
	10:50	講義・演習「学校組織マネジメント(2)ー組織経営面のマネジメントー」 兵庫教育大学名誉教授・環太平洋大学教授 浅野 良一	
	12:00	昼食	
	13:00	講義・演習（午前に続く）	
	14:20	講義・演習「学校組織マネジメント(3)ー業務遂行面のマネジメントー」 兵庫教育大学名誉教授・環太平洋大学教授 浅野 良一	
	15:45	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

学校要覧やランドデザイン等、自校の学校教育目標や教育の重点が確認できるもの。

令和8年度 学校組織マネジメント（発展）研修講座 実施要項

※ 令和8年度は実施しない。学校組織マネジメント（基礎）研修講座との隔年実施とする。

1 目的

学校組織マネジメントの戦略・ビジョンに関する研修をとおし、各学校におけるマネジメントの推進者の育成を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校、私立学校
職	校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教務主任、部主事、事務職員等
対象外	令和7年度までに本講座を受講した者

3 定員

60人

4 期日及び会場

*月*日（*） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：*月*日（*） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	
	10:00	講義・演習「学校組織マネジメント(1)ー組織マネジメント概論ー」 大学教授	
	10:50	講義・演習「学校組織マネジメント(2)ー学校の戦略マップづくりー」 大学教授	
	12:00	昼食	
	13:00	講義・演習（午前に続く）	
	14:20	講義・演習「学校組織マネジメント(3)ー戦略の共有と振り返りー」 大学教授	
	15:45	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

- (1) 学校要覧やグランドデザイン等、自校の学校教育目標や教育の重点が確認できるもの。
- (2) 自校に対して組織的な学校経営を行うことを想定し、SWOT分析を行った上で、どこに突破口（機会や強み）や問題（脅威や弱み）があるのかを整理し、今後の自校に必要なことを考察しておく。

令和8年度 帰国・外国人児童生徒に対する日本語指導研修講座 実施要項

1 目的

日本語指導における今日的課題とともに、授業の工夫・改善に係る理論と実践について理解を深め、指導力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く）

3 定員

100人

※ ワークショップ②については、申込時に選択する。

4 期日及び会場

8月18日（火） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日：講座前日まで

区分	ワークショップ②	研修内容・講師等
事前準備	B	外国人児童生徒受け入れ時の課題とその対応について、当日のグループで協議できるよう学校の現状をまとめておく。（提出の必要はありません。）
事前視聴	C	文部科学省の研修動画「日本語指導の方法1」（約22分）を視聴しておく。
事前準備	D	文部科学省『ことばの発達と習得のものさし（ことばの力のものさし）実践ガイド』「実践編（第5章 実践記録集）」を読んでおく。

※ ワークショップAは、事前準備はありません。

期日及び時間：8月18日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	講堂
	9:40	講義「帰国・外国人児童生徒への日本語指導ーことばの力を知り、育てる教育へー」 筑波大学 准教授 澤田 浩子	
	10:50	実践発表「帰国・外国人児童生徒に対する日本語指導の実際」 教諭、センター職員	303 304 305
	11:30	昼食	
	12:30	ワークショップ①「日本語指導の実践」 （A：小学校 B：中学校 C：高等学校） センター職員	
13:40	ワークショップ②	A「アセスメントの実施と指導計画」 筑波大学 准教授 澤田 浩子	303 304
		B「初期適応支援（異文化理解、サバイバル日本語）と校内指導体制」 センター職員	
		C「日本語初期指導（日本語基礎）」 麗澤大学 准教授 井上 里鶴	305 306
		D「日本語と教科の統合学習」 センター職員	
15:50	リフレクション		

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

日本語指導において活用している教材や教具等

令和8年度 「自己を見つめ、考え、語る」 道徳教育研修講座 実施要項

1 目的

道徳教育に係る授業の理論と実践についての理解を深め、指導力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く）

3 定員

80人

4 期日及び会場

9月16日（水） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：9月16日（水）9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	204 301 302 講堂
	9:40	（公開講義 教職02） 講義「『自己を見つめ、考え、語る』道徳教育」 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 堀田 竜次	
	11:20	実践発表・協議「『自己を見つめ、考え、語る』道徳教育の実際」 教諭、センター職員	
	12:20	昼食	
	13:20	演習・研究協議「『自己を見つめ、考え、語る』道徳教育を目指して」 センター職員	
	15:45	リフレクション	

※ 講義「『自己を見つめ、考え、語る』道徳教育」は、公開講義とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plant にログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

(1) 小・中学校

- ・自校で使用している道徳科の教科書
- ・担当校種の学習指導要領（平成29年告示）解説 特別の教科 道徳編 文部科学省

(2) 高等学校

- ・自校で使用している道徳教育の資料

(3) 特別支援学校

- ・自校で使用している道徳科の教科書又は道徳資料

令和8年度 自治的能力を育む特別活動研修講座 実施要項

1 目的

特別活動の果たすべき役割とこれからの課題を明確にし、特別活動における指導力の向上と教育活動の充実を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く）

3 定員

80人

※ 実践発表・協議については、第1分科会 学級（ホームルーム）活動(1)～(3)、第2分科会 児童会活動、第3分科会 生徒会活動のいずれかを申込時に選択する。

※ 学級（ホームルーム）活動(1)～(3)は、学習指導要領の分類による。

4 期日及び会場

7月31日（金） オンライン研修（所属校等、研修に専念できる場所）

5 日程

期日及び時間：7月31日（金） 13時～16時（受付開始12時30分）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	13:00	イントロダクション	オンライン
	13:10	（公開講義 教職01） 講義・演習「一人一人が育ち、集団をよりよくするための特別活動」 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 和久井 伸彦	
	14:50	実践発表・協議「一人一人が育ち、集団をよりよくするための特別活動」（3分科会） 【第1分科会 学級（ホームルーム）活動(1)、(2)、(3)】 教諭、センター職員 【第2分科会 児童会活動】 教諭、センター職員 【第3分科会 生徒会活動】 教諭、センター職員	
	15:50	リフレクション	

※ 講義・演習「一人一人が育ち、集団をよりよくするための特別活動」は、公開講義とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

(1) 担当校種の学習指導要領解説 特別活動編 文部科学省

(2) 担当校種の以下の資料（教員向けパンフレット）

・みんなで、よりよい学級・学校生活をつくる特別活動（小学校編）

・学校文化を創る特別活動（中学校・高等学校編）

※ 教員向けパンフレットは、国立教育政策研究所のWebページからダウンロードできる。

令和8年度 こどもを主語にした学びをつくる国語科研修講座 実施要項

1 目的

単元のまとまりを意識した授業デザインや指導と評価の一体化について学び、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を探究することを通して、確かな授業力の向上を図る。

2 対象 (条件等)

校種	国公立小学校・義務教育学校前期課程・特別支援学校、私立小学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭、講師（非常勤除く）

3 定員

60人

4 期日及び会場

第1日：共通 8月19日（水） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

第2日：Ⅰ期 1月28日（木） 同上

Ⅱ期 2月9日（火） 同上

※ 第2日は、申込時の調査をもとに決定する。

5 日程

期日及び時間：【共通】 8月19日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	302
	10:00	（公開講義 教科13） 講義・研究協議「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」 東京学芸大学 教授 中村 和弘	
	12:00	昼食	
	13:00	講義・研究協議「こどもを主語にした学びに向けた国語科の授業改善」 センター職員	
	14:00	演習・研究協議「こどもを主語にした学びに向けた授業改善の構想」（3分散会） センター職員	第1：302 第2：202 第3：301
	15:50	リフレクション	302

※ 講義・研究協議「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」は、公開講義とする。

期日及び時間：【Ⅰ期】 1月28日（木） 【Ⅱ期】 2月9日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	302
	9:50	講義・研究協議「国語科の授業づくりと評価の改善」 センター職員	
	11:00	研究協議「こどもを主語にした学びに向けた授業改善の共有」（3分散会） センター職員	【Ⅰ期】 第1：302 第2：304 第3：101
	12:00	昼食	
	13:00	研究協議（午前と同じ）	
		15:50	リフレクション
			302

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

- (1) 小学校学習指導要領解説 国語編 平成29年7月 文部科学省
- (2) 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校国語】 令和2年3月
- (3) 担当学年の教科書

令和8年度 生徒が探究的に学ぶ国語科授業デザイン研修講座 実施要項

1 目的

生徒が探究的に学ぶ授業デザインについての講義・研究協議・演習を通して自らの授業構想の課題を明確にし、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立中学校・義務教育学校後期課程・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立中・高・中等教育学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭、講師（非常勤除く）
条件	国語科を担当する者

3 定員

30人

4 期日及び会場

第1日：8月4日（火） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

第2日：2月3日（水） 同上

5 日程

期日及び時間：8月4日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	207
	10:00	（公開講義 教科12） 講義・研究協議「主体的・対話的で深い学びの視点からの探究的な授業デザイン」 文教大学 教授 藤森 裕治	
	12:00	昼食	
	13:00	研究協議・演習「探究的な授業デザインの構想」（3分散会） センター職員	第1：207 第2：206 第3：204
	15:30	リフレクション	207

※ 講義・研究協議「主体的・対話的で深い学びの視点からの探究的な授業デザイン」は、公開講義とする。

期日及び時間：2月3日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	307
	9:40	講義・研究協議「探究的な授業づくりと評価の改善」 センター職員	
	10:30	研究協議・演習「授業実践の共有と省察」（3分散会） センター職員	第1：307 第2：311 第3：314
	12:00	昼食	
	13:00	研究協議・演習（午前に同じ）	
	15:10	研究協議「これからの授業実践に向けて～課題の設定～」 センター職員	
	15:50	リフレクション	307

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

- 中学校学習指導要領解説 国語編 平成29年7月 文部科学省
- 高等学校学習指導要領解説 国語編 平成30年7月 文部科学省
- 担当している授業の教科書
- 所属先の年間指導計画

令和8年度 思考力、判断力、表現力等を育成する授業づくり研修講座（社会・地理歴史・公民） 実施要項

1 目的

指導と評価の一体化や主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する講義・演習・研究協議を通して、思考力、判断力、表現力等を育成する実践的な指導力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭、講師（非常勤除く）
条件	A班：小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校で社会科を担当する者 B班：中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校で社会科を担当する者 C班：高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校で地理歴史・公民科を担当する者

3 定員

A班 20人、B班 24人、C班 12人 計56人

4 期日及び会場

班	第1日	第2日
A班 (小学校)	9月4日(金) 県立歴史館	1月22日(金) 教育研修センター
B班 (中学校)	9月18日(金) 県立歴史館	
C班 (高等学校)	9月15日(火) 県立歴史館	

※ 県立歴史館 〒310-0034 水戸市緑町2丁目1-15

※ 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

【A班（小学校）】

期日及び時間：9月4日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	県立歴史館
	9:40	研究協議「授業改善の構想」 センター職員	
	10:30	講義・研究協議「思考力、判断力、表現力等を育成する授業づくりと学習評価」 東京学芸大学 准教授 渡部 竜也	
	12:30	昼食	
	13:30	講義・演習「思考力、判断力、表現力等を育成する授業づくり～歴史的分野を中心に～」 県立歴史館職員 センター職員	
	15:30	リフレクション	

※ 中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（小学校、社会）第4日と合同開催とする。

※ 講義・演習「思考力、判断力、表現力等を育成する授業づくり～歴史的分野を中心に～」は、地理・歴史・公民の3分野を1年ごとに交代して実施する。

【B班（中学校）】

期日及び時間：9月18日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	県立歴史館
	9:40	研究協議「授業改善の構想」 センター職員	
	10:30	講義・研究協議「思考力、判断力、表現力等を育成する授業づくりと学習評価」 埼玉大学 教授 桐谷 正信	
	12:30	昼食	
	13:30	講義・演習「思考力、判断力、表現力等を育成する授業づくり～歴史的分野を中心に～」 県立歴史館職員 センター職員	
	15:30	リフレクション	

※ 中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（中学校、社会）第4日と合同開催とする。

※ 講義・演習「思考力、判断力、表現力等を育成する授業づくり～歴史的分野を中心に～」は、地理・歴史・公民の3分野を1年ごとに交代して実施する。

【C班（高等学校）】

期日及び時間：9月15日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	県立歴史館
	9:40	研究協議「授業改善の構想」 センター職員	
	10:30	講義・研究協議「思考力、判断力、表現力等を育成する授業づくりと学習評価」 大正大学 教授 中嶋 則夫	
	12:30	昼食	
	13:30	講義・演習「思考力、判断力、表現力等を育成する授業づくり～歴史的分野を中心に～」 県立歴史館職員 センター職員	
	15:30	リフレクション	

※ 中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（高等学校、地理歴史・公民）第4日と合同開催とする。

※ 講義・演習「思考力、判断力、表現力等を育成する授業づくり～歴史的分野を中心に～」は、地理・歴史・公民の3分野を1年ごとに交代して実施する。

【全班共通】

期日及び時間：1月22日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	302
	9:45	講義・研究協議「社会の成り立ちから学び、よりよい社会を創造する力を育成する社会・地理歴史・公民科教育の在り方」 東北学院大学 教授 佐藤 正寿	
	11:15	研究協議「思考力、判断力、表現力等を育成する授業改善の共有～表現する場面でのパフォーマンス評価～」（3分散会） センター職員	302 308
	12:00	昼食	311
	13:00	研究協議（午前と同じ）	
	15:30	リフレクション	302

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

担当校種の学習指導要領解説

- ・小学校学習指導要領解説 社会編 平成29年7月 文部科学省
- ・中学校学習指導要領解説 社会編 平成29年7月 文部科学省
- ・高等学校学習指導要領解説 地理歴史編 平成30年7月 文部科学省
- ・高等学校学習指導要領解説 公民編 平成30年7月 文部科学省

8 その他

- ・第1日の昼食については、受講決定後に改めて連絡する。

令和8年度 シティズンシップ教育研修講座 実施要項

1 目的

社会科、地理歴史・公民科および特別活動や総合的な学習の時間、総合的な探究の時間を中心としたシティズンシップ教育を教科等横断的に実施していくための講義や実践発表、演習・研究協議を通して、児童生徒の市民性を育成するために必要な資質と指導力の向上を図る。

2 対象 (条件等)

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭、講師（非常勤除く）

3 定員

45人

4 期日及び会場

8月19日（水） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：8月19日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	101
	10:00	講義・研究協議「教科等横断的な視点を踏まえたシティズンシップ教育」 筑波大学 教授 唐木 清志	
	11:30	実践発表・模擬授業・演習「教科等横断的な視点を踏まえたシティズンシップ教育の実際」（3分散会） 第1分散会 教諭 高校教育課指導主事 センター職員 ※社会科、地理歴史・公民科での実践発表 ※小中、高校 第2分散会 教諭 センター職員 ※特別活動での実践発表 第3分散会 教諭 センター職員 ※総合的な学習の時間、総合的な探究の時間での実践発表	101 311 312
	12:30	昼食	
	13:30	模擬授業・演習「模擬裁判から取り組んだシティズンシップ教育の実際」（3分散会） 第1分散会 裁判所職員 教諭、センター職員 第2分散会 検察庁職員 教諭、センター職員 第3分散会 弁護士会職員 教諭、センター職員	
	14:30	研究協議「シティズンシップ教育を取り入れた実践の構想」（3分散会） 第1分散会 教諭 高校教育課指導主事 センター職員 第2分散会 教諭 センター職員 第3分散会 教諭 センター職員	101
	15:45	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 「深い学び」を追究する算数・数学科授業づくり研修講座 実施要項

1 目的

算数・数学教育に関する講義・演習を踏まえ、「深い学び」を実現する授業を立案、実践、省察することを通して、主体的・対話的で深い学びの視点について考えを深め、授業力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭、講師（非常勤除く）
条件	A班：小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校で算数科を担当する者 B班：中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校で数学科を担当する者 C班：高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校で数学科を担当する者

3 定員

A班 32人、B班、C班 各16人

4 期日及び会場

班	第1日	第2日
A班 (小学校・小学部)	9月16日(水) 教育研修センター	2月17日(水) 教育研修センター
B班 (中学校・中学部)	9月18日(金) 教育研修センター	2月12日(金) 教育研修センター
C班 (高等学校・高等部)	9月15日(火) 教育研修センター	2月2日(火) 教育研修センター

※ 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

【A班（小学校・小学部）】

期日及び時間：9月16日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	207
	9:45	(公開講義 教科16) 講義・研究協議「『深い学び』を追究する算数科学習指導の在り方」 千葉大学 教授 松尾 七重	
	11:45	昼食	
	12:45	講義・研究協議「今、求められる算数科の授業改善」 センター職員	
	14:00	実践発表・研究協議「算数科の授業デザインの実際」 教諭 1人 センター職員	
	14:45	演習「授業改善の構想」（4分散会） センター職員	第1：207 第2：206
	15:50	リフレクション	第3：201 第4：202

※ 講義・研究協議「『深い学び』を追究する算数科学習指導の在り方」は、公開講義とする。

期日及び時間：2月17日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	第1：304 第2：305 第3：306 第4：311
	9:40	研究協議「授業デザインの共有」（4分散会） センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	研究協議（午前と同じ）	
	14:00	講義・研究協議「実生活の問題を解決する算数の学び」 明星大学 客員教授 細水 保宏	304
	15:45	リフレクション	

【B班（中学校・中等部）】

期日及び時間：9月18日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	201
	9:45	（公開講義 教科17） 講義・研究協議「『深い学び』を追究する数学科学習指導の在り方」 文教大学 教授 永田 潤一郎	
	11:45	昼食	
	12:45	講義・研究協議「今、求められる数学科の授業改善」 センター職員	
	14:00	実践発表・研究協議「数学科の授業デザインの実践」 教諭 1人 センター職員	
	14:45	演習「授業改善の構想」（2分散会） センター職員	
	15:50	リフレクション	

※ 講義・研究協議「『深い学び』を追究する数学科学習指導の在り方」は、中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（中学校、数学）第4日と合同開催とする。

※ 講義・研究協議「『深い学び』を追究する数学科学習指導の在り方」は、公開講義とする。

期日及び時間：2月12日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	第1：201 第2：203
	9:40	研究協議「授業デザインの共有」（2分散会） センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	研究協議（午前と同じ）	
	14:00	講義・研究協議「数学的な見方・考え方を軸とした授業改善の在り方」 横浜国立大学 教授 両角 達男	201
	15:45	リフレクション	

※ 講義・研究協議「数学的な見方・考え方を軸とした授業改善の在り方」は、中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（中学校、数学）第7日と合同開催とする。

【C班（高等学校・高等部）】

期日及び時間：9月15日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	201
	9:45	(公開講義 教科15) 講義・研究協議「『深い学び』を追究する数学科学習指導の在り方」 国立教育政策研究所 教育課程調査官 小林 廉	
	11:45	昼食	
	12:45	講義・研究協議「今、求められる数学科の授業改善」 センター職員	
	14:00	実践発表・研究協議「数学科の授業デザインの実際」 教諭 1人 センター職員	
	14:45	演習「授業改善の構想」（2分散会） センター職員	第1：201
	15:50	リフレクション	第2：203

※ 講義・研究協議「『深い学び』を追究する数学科学習指導の在り方」は、中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（高等学校、数学）第4日と合同開催とする。

※ 講義・研究協議「『深い学び』を追究する数学科学習指導の在り方」は、公開講義とする。

期日及び時間：2月2日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	第1：201 第2：203
	9:40	研究協議「授業デザインの共有」（2分散会） センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	研究協議（午前と同じ）	201
	14:00	講義・研究協議「数学科における探究的な学び」 東京学芸大学 准教授 成田 慎之介	
	15:45	リフレクション	

※ 講義・研究協議「数学科における探究的な学び」は、中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（高等学校、数学）第7日と合同開催とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

担当校種の学習指導要領解説

- ・小学校学習指導要領解説 算数編 平成29年7月 文部科学省
- ・中学校学習指導要領解説 数学編 平成29年7月 文部科学省
- ・高等学校学習指導要領解説 数学編理数編 平成30年7月 文部科学省

令和8年度 小学校理科観察・実験研修講座 実施要項

1 目的

小学校理科の基本的な観察・実験を通して、授業力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・義務教育学校前期課程・特別支援学校、私立小学校
職	主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く）

3 定員

48人

4 期日及び会場

7月28日（火） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：7月28日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	207
	9:40	観察・実験・研究協議「問題解決の力を育成する観察・実験」（4分散会） 外部機関職員、センター職員	401 402 501 502
	12:15	昼食	
	13:15	観察・実験・研究協議（午前と同じ）	401 402 501 502
	15:50	リフレクション	207

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 思考力、判断力、表現力等を育成する理科観察・実験研修講座 実施要項

- 1 目的
観察・実験・研究協議を通して、思考力、判断力、表現力等を育成する実践的な指導力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立中学校・義務教育学校後期課程・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立中・高・中等教育学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、実習助手（実習講師、実習教諭含む）、講師（非常勤除く） 私立：教諭
条件	理科を担当する者

- 3 定員
48人

- 4 期日及び会場
8月18日（火） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

- 5 日程
期日及び時間：8月18日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	204
	9:45	観察・実験・研究協議（4分科会） 「エネルギー領域における思考力、判断力、表現力等を育成する観察・実験の工夫」	401 402
		「粒子領域における思考力、判断力、表現力等を育成する観察・実験の工夫」	501 502
		「生命領域における思考力、判断力、表現力等を育成する観察・実験の工夫」	
		「地球領域における思考力、判断力、表現力等を育成する観察・実験の工夫」 教諭、センター職員	
	12:15	昼食	
13:15	観察・実験・研究協議（午前に同じ）	401 402 501 502	
15:45	リフレクション	204	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 音楽科授業づくり研修講座 実施要項

- 1 目的
音楽科教育に関する講義及び体験的な研修を通して、授業力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・義務教育学校前期課程・特別支援学校、私立小学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭、講師（非常勤を除く）
条件	小・義務教育学校前期課程・特別支援学校で音楽科を担当する者

- 3 定員
40人

- 4 期日及び会場
8月7日（金） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

- 5 日程
期日及び時間：8月7日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	308
	9:45	実践発表・研究協議「学びのつながりを意識した授業づくり」 教諭、センター職員	
	12:00	昼食	
第1日	13:00	講義・実技「児童の気付きや感じ方を大切にした授業づくり」 筑波大学 非常勤講師 高倉 弘光 センター職員	307
	15:30	リフレクション	

- 6 研修講座資料等
研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

- 7 携行品
・小学校学習指導要領解説 音楽編 平成29年7月 文部科学省

令和8年度 我が国の伝統音楽研修講座 実施要項

- 1 目的
音楽科における我が国の伝統・文化に関する教育に対する認識を深め、基本的な授業力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭
条件	音楽科を担当する者

3 定員

25人

4 期日及び会場

8月19日（水） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：8月19日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	304
	9:40	講義・実技「我が国の伝統的な歌唱」 茨城県民謡協会 講師 センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	講義・演習「我が国や郷土の伝統音楽の授業づくりの工夫と評価」 玉川大学 教授 清水 宏美 センター職員	307
	15:45	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

(1) 担当校種の学習指導要領解説

- ・小学校学習指導要領解説 音楽編 平成29年7月 文部科学省
- ・中学校学習指導要領解説 音楽編 平成29年7月 文部科学省
- ・高等学校学習指導要領解説 芸術（音楽 美術 工芸 書道）編 音楽編 美術編 平成30年7月 文部科学省

令和8年度 図画工作・美術科授業づくり研修講座 実施要項

1 目的

感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく図画工作・美術科の授業づくりについて理解を深めることを通して、授業力の向上を図る。

2 対象 (条件等)

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭
条件	A班：小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校で図画工作科を担当する者 B班：中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校で美術科を担当する者

3 定員

A班、B班 各25人

4 期日及び会場

第1日：共通 7月22日（水） 茨城県近代美術館 〒310-0851 水戸市千波町東久保666の1
第2日：A班 8月18日（火） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410
B班 8月20日（木） 同上

5 日程

期日及び時間：【共通】 7月22日（水） 10時～16時（受付開始9時30分）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	10:00	イントロダクション	県近代美術館
	10:30	（公開講義 教科11） 講義・研究協議「これからの社会を生きる子どもたちに求められる資質・能力を育む芸術教育」 東京学芸大学 教授 西村 徳行、センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	講義・演習「美術館と連携した授業づくり」 県近代美術館職員、センター職員	
	15:30	リフレクション	

※ 講義・研究協議「これからの社会を生きる子どもたちに求められる資質・能力を育む芸術教育」は、公開講義とする。

期日及び時間：【A班】 8月18日（火） 【B班】 8月20日（木） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	403
	10:00	【A班】 実技「造形的な見方・考え方を働かせる図画工作科の授業づくり」 教諭、センター職員	
		【B班】 実技「生活や社会の中の美術の働きについて考える授業づくり」 教諭、センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	【A班】 実践発表・実技・研究協議「造形的な見方・考え方を働かせる図画工作科の授業づくり」 教諭、センター職員	
		【B班】 実践発表・実技・研究協議「生活や社会の中の美術の働きについて考える授業づくり」 教諭、センター職員	
15:30	リフレクション		

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

(1) 第1日、第2日共通

担当校種の学習指導要領解説

- ・小学校学習指導要領解説 図画工作編 平成29年7月 文部科学省
- ・中学校学習指導要領解説 美術編 平成29年7月 文部科学省
- ・高等学校学習指導要領解説 芸術編 平成30年7月 文部科学省

(2) 第2日

別途連絡する。

8 その他

- ・第1日の昼食は、弁当持参を基本とするが、館内レストランを利用してもよい。

令和8年度 ひろがれスポーツの可能性！体育授業づくり研修講座 実施要項

1 目的

授業改善に関する実践的・体験的な研修を通して、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する態度を育む体育・保健体育科の授業づくりについて理解を深めるとともに授業力の向上を図る。

2 対象 (条件等)

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭
条件	・小学校勤務者は、保健体育科の免許状を有する者、または体育主任を担当する者 ・申込者多数の場合は、令和7年度の未受講者を優先とする

3 定員

40人

4 期日及び会場

10月30日（金） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：10月30日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	302
	10:15	講義・研究協議「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」 国士舘大学 教授 細越 淳二	
	12:15	昼食	
	13:15	演習「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」 センター職員	アリーナ
	15:30	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

(1) 担当校種の学習指導要領解説

- ・小学校学習指導要領解説 体育編 平成29年7月 文部科学省
- ・中学校学習指導要領解説 保健体育編 平成29年7月 文部科学省
- ・高等学校学習指導要領解説 保健体育編 平成30年7月 文部科学省

(2) 運動のできる服装、運動靴

(3) PC等の端末

担当：教科教育課
 直通：0296-78-3213
 担当：情報教育課
 直通：0296-78-3211

令和8年度 みんなで創ろう！「Technology」の授業づくり研修講座 実施要項

1 目的

実践的・体験的な学習活動に関する研修を通して、Technology教育の授業力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立中学校・義務教育学校後期課程・中等教育学校前期課程・特別支援学校、私立中学校・中等教育学校前期課程
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭、講師（非常勤除く）
条件	技術・家庭科〔技術〕を担当する者

3 定員

25人

4 期日及び会場

8月19日（水） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：8月19日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	204
	10:00	（公開講義 教科14） 講義・研究協議「技術・家庭科〔技術〕教育の現状と課題」 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 （併）情報教育振興室教科調査官 渡邊 茂一	
	11:45	昼食	食堂
	12:45	実践発表・演習「『Technology』の指導と評価の工夫」 教諭、センター職員	204
	15:40	リフレクション	

※ 講義・研究協議「技術・家庭科〔技術〕教育の現状と課題」は、公開講義とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

中学校学習指導要領解説 技術・家庭編 平成29年7月 文部科学省

令和8年度 できるをいっぱい！家庭科授業づくり研修講座 実施要項

1 目的

実践的・体験的な学習活動に関する研修を通し、家庭科教育について理解するとともに授業力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭
条件	小・中・義務教育学校・高・中等教育学校は、家庭科を担当する者

3 定員

小・中・特部会 30人
高・特部会 15人

4 期日及び会場

8月20日（木） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：8月20日（木） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	302
	10:00	講義・研究協議「主体的・対話的で深い学びの視点からの家庭科の授業改善」 茨城大学 教授 石島 恵美子	
	11:45	昼食	
	12:45	【小・中・特部会】 実践発表・演習「知識と技能の習得に向けた家庭科の授業づくり」 教諭、センター職員	302
		【高・特部会】 実践発表・演習「生徒の主体的な学びを促す授業づくりと学習評価」 教諭、高校教育課指導主事	303
15:45	リフレクション	302 303	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

(1) 担当校種の学習指導要領解説

- ・小学校学習指導要領解説 家庭編 平成29年7月 文部科学省
- ・中学校学習指導要領解説 技術・家庭編 平成29年7月 文部科学省
- ・高等学校学習指導要領解説 家庭編 平成30年7月 文部科学省

(2) 担当校種の教科書

(3) 【小・中・特部会】については、裁縫用具

令和8年度 英語発信力向上を目指す授業づくり研修講座 実施要項

1 目的

小中学校の外国語（英語）科の授業における言語活動を充実させることを通して、児童生徒の英語発信力向上につながる授業力を身に付ける。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校前期課程、私立小学校・中学校・中等教育学校前期課程
職	国公立：教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭
条件	外国語活動、外国語（英語）科を担当する者

3 定員

80人

4 期日及び会場

10月8日（木） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：10月8日（木） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	302
	10:00	（公開講義 教科19） 講義・演習「英語発信力向上を目指す授業づくり」 文部科学省初等中等教育局教育課程課外国語教育推進室 教科調査官 鹿嶋 成子	
	11:30	昼食	
	12:30	実践発表・演習「英語発信力向上を目指した授業づくりの実際」 教諭 センター職員	
	14:00	研究協議「英語発信力向上を目指した言語活動の構想」 センター職員	
	15:50	リフレクション	

※ 講義・演習「英語発信力向上を目指す授業づくり」は、公開講義とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

- (1) 小学校学習指導要領解説 外国語活動・外国語編 平成29年7月 文部科学省（データでの持参可）
中学校学習指導要領解説 外国語編 平成29年7月 文部科学省（データでの持参可）
- (2) 担当学年で使用している教科書

令和8年度 自ら問いを立て探究する英語科研修講座 実施要項

1 目的

自らの授業実践の特徴や考え方の枠組みについて振り返り、言語化や対話をすることで、何についてどのように学ぶのかを参加者自身が導き出し、行動計画の立案、実践と省察を通して、英語科教員としての資質能力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立中学校・義務教育学校後期課程・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立中学校・高等学校・中等教育学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭、講師（非常勤除く）
条件	外国語（英語）を担当する者

3 定員

20人

4 期日及び会場

第1日：7月22日（水） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

第2日：12月16日（水） 同上

5 日程

期日及び時間：7月22日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	308
	10:00	演習・研究協議「実践の振り返りと課題の設定」 センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	演習・研究協議「行動計画の立案」 センター職員	
	15:30	リフレクション	

期日及び時間：12月16日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	308
	10:00	研究協議「実践の共有と省察」 センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	研究協議（午前に同じ）	
	15:30	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 夏季自然体験活動研修講座 実施要項

1 目的

自然博物館や環境科学センターの施設を活用した観察・実験、実習・調査などを通して、自然体験活動に係る指導力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、講師（非常勤除く） 私立：教頭、教諭、養護教諭、講師（非常勤除く）

3 定員

- A班（博物館を活用した理科教育） 24人
 B班（河川観察等を通じた体験型環境教育） 24人
 ※ 申込時に希望班を選択する（両班への参加も可）

4 期日及び会場

- A班：7月30日（木） ミュージアムパーク茨城県自然博物館 〒306-0622 坂東市大崎700
 B班：8月20日（木） 茨城県霞ヶ浦環境科学センター 〒300-0023 土浦市沖宿町1853

5 日程

【A班（博物館を活用した理科教育）】

期日及び時間：7月30日（木） 10時～16時（受付開始9時30分）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	10:00	イントロダクション	県自然博物館
	10:10	実習・講義「動物分野における体験・博物館の活用例紹介」 自然博物館職員、センター職員	
	11:20	実習・講義「植物分野における体験・博物館の活用例紹介」 自然博物館職員、センター職員	
	12:30	昼食・館内施設見学	
	13:30	実習・講義「地学分野における体験・博物館の活用例紹介」 自然博物館職員、センター職員	
	14:30	講義・演習「博物館における教育普及・授業における博物館の利用」 自然博物館職員、センター職員	
	15:30	リフレクション	

【B班（河川観察等を通じた体験型環境教育）】

期日及び時間：8月20日（木） 10時～16時（受付開始9時30分）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	10:00	イントロダクション	県霞ヶ浦 環境科学センター
	10:10	実習「河川源流の観察」（水辺の環境の観察、採水） 霞ヶ浦環境科学センター職員、センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	実習「河川中流の観察」（水辺の環境の観察、採水） 霞ヶ浦環境科学センター職員、センター職員	
	13:30	実習「河川河口付近の観察」（水辺の環境の観察、採水） 霞ヶ浦環境科学センター職員、センター職員	
	14:30	実習「河川上流から下流の水質調査」（色、におい、透視度、COD等） 霞ヶ浦環境科学センター職員、センター職員	
	15:30	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

(1) 共通

- ・昼食、飲み物
- ・雨具（合羽等）
- ・野外活動に適した服装（長袖、帽子等）
- ・（必要に応じて）デジタルカメラ、虫よけスプレー、採取したものをを入れるファスナー付きビニル袋等

(2) 班別

- A班（ミュージアムパーク茨城県自然博物館）：飲み物は、ふたのあるペットボトルや水筒とする。
雨具は、折りたためない傘は館内に持ち込めない。
- B班（茨城県霞ヶ浦環境科学センター）：長靴又はよごれてもよい靴

8 その他

- ・実習のため、動きやすい服装で参加する。
- ・茨城県霞ヶ浦環境科学センターと実習場所の往復は、茨城県霞ヶ浦環境科学センターのバスを利用する。

令和8年度 未来を創るSTEAM教育研修講座 実施要項

1 目的

科学 (Science) 、技術 (Technology) 、工学 (Engineering) 、アート (Art) 、数学 (Mathematics) の5つの領域を中心に、探究と創造を組み合わせた教科等横断的な学びについて理解し、指導力の向上と教育活動の充実を図る。

2 対象 (条件等)

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校、県・市町村教育委員会、県教育事務所
職	国公立：校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、講師（非常勤除く）、指導主事等 私立：教諭、講師（非常勤除く）

3 定員

80人

4 期日及び会場

第1日 8月7日(金) 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

第2日 12月3日(木) 同上

5 日程

期日及び時間：8月7日(金) 9時30分～16時(受付開始9時)

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	302
	9:45	講義・研究協議「教科等横断的な学びにつながるSTEAM教育」 センター職員	
	10:15	実践発表・研究協議「STEAM教育の実際」 教諭 3人(小中高) センター職員	
	12:15	昼食	
	13:15	講義・研究協議「新しい学びを創造するSTEAM教育」 白鷗大学 准教授 小川 博士 センター職員	
	15:15	リフレクション	

期日及び時間：12月3日(木) 9時30分～16時(受付開始9時)

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	302
	10:00	講義・演習・研究協議「STEAM教育におけるプログラミング」 センター職員	204 207
	12:15	昼食	302
	13:15	講義・演習・研究協議「STEAM教育による創造的な学び」 東京学芸大学大学院 教授 大谷 忠 センター職員	
	15:15	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 探究的な学びをデザインする研修講座～学校図書館、地域リソース等とともに～ 実施要項

1 目的

探究的な学びの授業デザインを追究することを通して、持続可能な社会の創り手となる児童・生徒を育成する指導力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、司書教諭、講師（非常勤除く）、学校司書 私立：教諭、養護教諭、講師（非常勤除く）

3 定員 40人

4 期日及び会場

第1日 7月31日（金） JICA筑波 〒305-0074 つくば市高野台3-6
第2日 1月29日（金） 県教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：7月31日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	JICA筑波
	9:40	講義・研究協議「今、求められる探究的な学び」 センター職員	
	10:00	講義・研究協議「探究的な学びを支える学校図書館」 放送大学 客員教授 堀川 照代	
	11:30	昼食（図書館見学・施設見学を含む）	
	13:00	実践発表・研究協議「探究的な学びの実際」 JICA筑波職員 教諭（JICA依頼） センター職員	
	14:30	研究協議・演習「探究的な学びの授業デザインの構想」 教諭（JICA依頼） センター職員	
	15:45	リフレクション	

期日及び時間：1月29日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	307
	9:45	研究協議「探究的な学びの実践の共有」 センター職員 3人	
	12:30	昼食	
	13:30	（公開講義 教科20） 講義・研究協議「探究的な学びのさらなる発展へ向けて」 一般社団法人こたえのない学校 代表理事 藤原 さと	
	15:30	リフレクション	

※ 講義・研究協議「探究的な学びのさらなる発展へ向けて」は、公開講義とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 体験する農業教育研修講座 実施要項

1 目的

農業教育に関する理解を深めることを通し、他教科においても農業の見方・考え方を生かすための広い知見の獲得を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手（実習講師、実習教諭含む）、講師（非常勤除く） 私立：教諭
対象外	本年度、新規採用教員〔初任者〕研修講座（高等学校、農業）を受講する者

3 定員

10人

4 期日及び会場

10月8日（木） JAなめがたしおさい なめがた地域センター 〒311-3835 行方市島並857-35

5 日程

期日及び時間：10月8日（木） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	JAなめがたしおさい なめがた地域センター
	9:40	講義・実習「茨城県農業の現状～甘藷の取組から学ぶ～」（所外研修） 関連施設担当職員（JA中央会・JAなめがたしおさい）、センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	講義・実習（午前と同じ）	
	15:45	リフレクション	

※ 新規採用教員〔初任者〕研修講座（高等学校、農業）第8日IV期と合同開催とする。

※ 現地集合、現地解散。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 体験する工業教育研修講座 実施要項

1 目的

工業教育に関する理解を深めることを通し、他教科においても工業の見方・考え方を生かすための広い知見の獲得を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手（実習講師、実習教諭含む）、講師（非常勤除く） 私 立：教諭

3 定員

10人

4 期日及び会場

8月18日（火） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：8月18日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	207
	9:40	講義・実習「マイコンボードを用いたものづくり実習」 センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	講義・実習（午前に同じ）	207
	15:45	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 体験する商業教育研修講座 実施要項

1 目的

商業教育に関する理解を深めることを通し、他教科においても商業の見方・考え方を生かすための広い知見の獲得を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手（実習講師、実習教諭含む）、講師（非常勤除く） 私立：教諭
対象外	本年度、中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（高等学校、商業・水産）を受講する者

3 定員

13人

4 期日及び会場

9月4日（金） 午前：株式会社カスミつくばセンター 〒305-0831 つくば市西大橋599-1
午後：株式会社カスミ中央流通センター 〒315-0056 かすみがうら市上稲吉2045-1

5 日程

期日及び時間：9月4日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	株式会社カスミ つくばセンター
	9:45	講義・実習「スーパーマーケットにおける販売戦略について」 ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社（株式会社カスミ人事付外向）デジタル本部 デジタル開発ITサービス担当 マネージャー 安藤 元一、センター職員	
	12:00	昼食	
	13:00	講義・実習「スーパーマーケットにおける物流システムの実際」 株式会社カスミ 営業統括本部 SCM 池延 太実夫、センター職員	株式会社カスミ 中央流通センター
	15:45	リフレクション	

※ 中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（高等学校、商業）第4日Ⅱ期、中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（高等学校、水産）第4日Ⅱ期と合同開催とする。

※ 現地集合、現地解散。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 基礎からはじめる生成A Iを活用した授業づくり研修講座 実施要項

1 目的

生成A Iを活用した授業づくりをするための糸口となる基礎的な知識と技術を習得することにより、生成A Iの飛躍的な発展がもたらす教育現場の変革に対応するとともに、個別最適な学びや協働的な学びの推進に資する。

2 対象 (条件等)

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手（実習講師、実習教諭含む）、講師（非常勤除く） 私立：教諭

3 定員

I期 50人
II期 50人

4 期日及び会場

I期 7月23日（木） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410
II期 8月20日（木） 同上

5 日程

期日及び時間：【I期】7月23日（木）【II期】8月20日（木） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	207
	9:40	講義「学校における生成A Iを活用した授業づくり～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の促進～」 センター職員 研究協議・実践発表「授業における生成A Iの活用と実際」 教諭、センター職員	
	11:00	演習・実習「授業における生成A Iの活用」 教諭、センター職員	204 205 206 207
	12:00	昼食	
	13:00	演習・研究協議「生成A Iを活用した授業づくり」 教諭、センター職員	204 205 206 207
	15:45	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

- 教材作成に必要な資料（教科書、資料集等）
※ 電子データ（動画、静止画ファイル等）を使用する場合は、Googleドライブにて持参
- 教育情報ネットワークのメールアドレスとパスワード、ICT端末（所内のゲストWi-Fiにつなぎ、講座で使用する。なお、持参不可の場合は、本センターのICT端末を使用して受講する。）

令和8年度 新しい教育課題に対応するための教育の情報化研修講座

1 目的

教育の情報化に係る課題解決の糸口となる知識と技術の習得により、社会や学校の情報化の進展に対応する資質・能力を育成する。本年度のテーマは、「学校における生成A Iを活用した校務DX」とする。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手（実習講師、実習教諭含む）、講師（非常勤除く）、事務職員（市町村立学校の県費負担職員） 私立：教諭

3 定員

60人

4 期日及び会場

7月24日（金） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：7月24日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	207
	9:45	（公開講義_情報01） 講義「学校における校務DXと生成A Iの活用」 札幌国際大学基盤教育部 准教授 安井 政樹	
	11:15	研究協議「学校における校務DXと生成A Iの活用」 札幌国際大学基盤教育部 准教授 安井 政樹、センター職員	
	11:45	昼食	
	12:45	実践発表・研究協議「学校における校務DXと生成A Iの活用の実際」 教諭等、事務職員、センター職員	204 205 206 207
	13:55	演習・研究協議「学校における校務のDX化に向けて～働き方改革と生成A Iの活用から展望する～」 教諭等、事務職員、センター職員	
	15:45	リフレクション	

※ 講義「学校における校務DXと生成A Iの活用」は、公開講義とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

教育情報ネットワークのメールアドレスとパスワード、ICT端末（所内のゲストWi-Fiにつなぎ、講座で使用する。なお、持参不可の場合は、本センターのICT端末を使用して受講する。）

令和8年度 義務教育段階におけるプログラミング教育研修講座 実施要項

1 目的

プログラミング的思考を身に付けるための学習活動について理解を深め、実践力を身に付けることにより、学校段階を貫いたプログラミング教育の体制づくりに資する。

2 対象 (条件等)

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭

3 定員

45人

※ 実習については、小学校段階2コース（クラウド上で操作できるビジュアル型プログラミング言語やセンサの機能が付いた機材を活用することを想定）、中学校 技術・家庭科〔技術〕（内容D(2)、(3)を想定）2コースの計4コースのうち2コースを申込時に選択する。

4 期日及び会場

7月31日（金） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：7月31日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	207
	9:40	演習・研究協議「教育の情報化と義務教育段階におけるプログラミング教育」 センター職員 実践発表「義務教育段階におけるプログラミング教育の実践」 教諭	
	11:00	実習「義務教育段階におけるプログラミング教育の実践」 【小学校段階①】「Scratch」を使用した音楽科におけるプログラミング 教諭、センター職員 【小学校段階②】「ME SH」を使用した教科等横断的なプログラミング センター職員 【中学校段階①】無料のビジュアル型プログラミングアプリを使用した、 ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミング 教諭、センター職員 【中学校段階②】ドローンを使用した計測・制御のプログラミング センター職員	204 205 206 207 図書情報室
	12:10	昼食	
	13:10	実習（午前中に同じ）	
	14:30	演習・研究協議「プログラミング教育の授業づくり」 教諭、センター職員	204 205 206 207 図書情報室
	15:45	リフレクション	図書情報室

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

- (1) 演習・研究協議「プログラミング教育の授業づくり」に必要な資料（教科書等）
- (2) 教育情報ネットワークのメールアドレスとパスワード、ICT端末（所内のゲストWi-Fiにつなぎ、講座で使用する。なお、持参不可の場合は、本センターのICT端末を使用して受講する。）

令和8年度 「不登校」を考える研修講座 実施要項

1 目的

「不登校」の現状を理解し、「不登校」に対する教員の支援力向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭、養護教諭、養護助教諭、講師（非常勤除く）
対象外	以下のいずれかの講座を受講した者 ・令和5年度不登校対応研修講座 ・令和6年度、令和7年度「不登校」を考える研修講座

3 定員

84人

4 期日及び会場

7月27日（月） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日：講座前日まで

区分	研修内容・講師等
事前学習	「生徒指導提要」（文部科学省 令和4年12月）の「第10章 不登校」を読んでおく。

期日及び時間：7月27日（月） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	101 202 301 303 305 307 310 311
	9:45	講義・演習「学びの保障に向けた支援の充実」 茨城大学 特任教授 生越 達	
	11:45	昼食	
	12:45	講義・研究協議「社会的自立に向けた支援」 センター職員	
	15:45	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 思春期のこどもと保護者の心に寄り添う研修講座 実施要項

1 目的

思春期の特徴を理解し、児童生徒や保護者と信頼関係を築きながら、児童生徒の成長を支援するための資質・能力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	国公立：主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師（非常勤除く） 私立：教諭、養護教諭、養護助教諭、講師（非常勤除く）
対象外	以下のいずれかの講座を受講した者 ・令和5年度思春期のこどもと保護者に寄り添う教師のためのソーシャルスキル研修講座 ・令和6年度、令和7年度思春期のこどもと保護者の心に寄り添うソーシャルスキル研修講座

3 定員

72人

4 期日及び会場

10月21日（水） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：10月21日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	201 202 302 303 305 306 312
	9:45	（公開講義 相談02） 講義・演習「思春期のこどもの心の危機と向き合う」 東京都立大学 准教授 勝又 陽太郎	
	11:45	昼食	
	12:45	講義・演習「こどもと保護者の心に寄り添うための関わり」 センター職員	
	15:45	リフレクション	

※ 講義・演習「思春期のこどもの心の危機と向き合う」は、公開講義とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 教育相談（初級）研修講座 実施要項

1 目的
教育相談で用いる基本的なカウンセリングの理論と方法を学び、教育相談に関する資質・能力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師（非常勤除く）
条件	全日程の受講が可能者（ <u>全日程を受講した者が受講修了となる</u> ）
対象外	以下のいずれかの講座を受講した者 ・平成22年度～平成28年度10年経験者研修講座の選択研修「教育相談」 ・平成29年度中堅教諭等資質向上研修講座の選択研修「教育相談」 ・本講座

3 定員

A班、B班 各56人 ※ 申込時に希望班を選択する。

4 期日及び会場

班	第1日	第2日
A班	8月20日(木) 教育研修センター	12月16日(水) 教育研修センター
B班	9月11日(金) 教育研修センター	12月22日(火) 教育研修センター

※ 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日：講座前日までに視聴（詳細は、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。）

区分	研修内容・講師等
事前 視聴	「面接の基本的な技法（初級編）」

期日及び時間：【A班】8月20日（木）【B班】9月11日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	【A・B班】 307
	9:45	（公開講義 相談01） 講義・演習「教育相談の基礎」 茨城大学 名誉教授・特任教授 正保 春彦	
	11:45	昼食	【A班】 301 304 305 306 307 308 311 【B班】 101 301 303 304 305 306 307
	12:45	講義・演習「個別面接の基礎1」 センター職員	
15:45	リフレクション		

※ 講義・演習「教育相談の基礎」は、公開講義とする。

期日及び時間：【A班】12月16日（水）【B班】12月22日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	【A班】 101 301 302 303 305 306 311
	9:40	講義・演習「個別面接の基礎2」 センター職員	
	12:00	昼食	【B班】 101 302 303 304 305 306 311
	13:00	研究協議「個別面接のロールプレイを基にした検討」 センター職員	
	15:45	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、Plant に掲載する。Plant にログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

第2日：個別面接を録音・再生するためのICレコーダー等

令和8年度 教育相談（中級）研修講座 実施要項

- 1 目的
教育相談で用いる実践的なカウンセリングの理論と方法を学び、教育相談に関する資質・能力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師（非常勤除く）
条件	以下のアとイをともに満たす者 ア 以下のいずれかの講座を受講した者で、全日程の受講が可能なる者（ <u>全日程を受講した者が受講修了となる</u> ） ・教育相談（初級）研修講座 ・平成22年度～平成28年度10年経験者研修講座の選択研修「教育相談」 ・平成29年度中堅教諭等資質向上研修講座の選択研修「教育相談」 イ 第2日において、児童生徒又は保護者と対面の個別面接をし、その録音と記録（個別面接の記録）を持参することが可能な者
対象外	以下のいずれかの講座を受講した者 ・令和7年度教育相談（初級）研修講座 ・本講座

- 3 定員
36人

- 4 期日及び会場
第1日：7月22日（水） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410
第2日：1月13日（水） 同上

- 5 日程
期日：講座前日までに視聴（詳細は、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。）

区分	研修内容・講師等
事前 視聴	「面接の基本的な技法（中級編）」

期日及び時間：7月22日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	101
	9:45	講義・演習「個別面接の実際」 教諭、センター職員	
	12:00	昼食	101 201 202 303 305 306 310 311 312
	13:00	研究協議「個別面接のロールプレイを基にした検討」 教諭、センター職員	
	15:45	リフレクション	

期日及び時間：1月13日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	101
	9:45	講義・演習「教育相談の実践」 筑波大学 教授 飯田 順子	
	11:45	昼食	101 201 202 303 305 306 310 311 312
	12:45	研究協議「個別面接の記録を基にした検討」 教諭、センター職員	
	15:45	リフレクション	

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、Plant に掲載する。Plant にログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

- (1) 第1日：個別面接を録音・再生するためのICレコーダー等
- (2) 第2日：個別面接の記録5部（A4判、横書き、両面印刷）、録音データ及び録音データを再生するための機器

令和8年度 教育相談（上級）研修講座 実施要項

1 目的
教育相談で用いる応用的なカウンセリングの理論と方法を学び、教育相談に関する資質・能力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校、私立学校
職	主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師（非常勤除く）
条件	以下のアとイをともに満たす者 ア 以下のいずれかの講座を受講した者で、全日程の受講が可能なる者（ <u>全日程を受講した者が受講修了となる</u> ） ・教育相談（中級）研修講座 ・他の機関が主催した、教育相談（中級）研修講座と同等若しくはそれ以上の研修 イ 第3日において、児童生徒又は保護者と対面の個別面接をし、その録音と記録（個別面接の記録）を持参することが可能な者
対象外	以下のいずれかの講座を受講した者 ・令和7年度教育相談（中級）研修講座 ・本講座

3 定員

24人

4 期日及び会場

第1日：7月2日（木） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

第2日：10月8日（木） 同上

第3日：1月15日（金） 同上

5 日程

期日：講座前日までに視聴（詳細は、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。）

区分	研修内容・講師等
事前 視聴	「面接の基本的な技法（上級編）」

期日及び時間：7月2日（木） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	101
	9:45	講義・演習「教育相談の応用」 放送大学 教授 丸山 広人	
	11:45	昼食	201 202 301 303 306 312
	12:45	講義・演習「個別面接の実際1」 センター職員	
	15:45	リフレクション	

期日及び時間：10月8日（木） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	101
	9:45	講義・演習「教育相談の発展」 茨城大学 教授 三輪 壽二	
	11:45	昼食	301 303 305 306 311 312
	12:45	演習「個別面接の実際2」 センター職員	
	14:10	研究協議「個別面接のロールプレイを基にした検討」 センター職員	
	15:45	リフレクション	

期日及び時間：1月15日（金） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第3日	9:30	イントロダクション	101
	9:40	研究協議「個別面接の記録を基にした検討」 センター職員	201 202 301 303 305 306
	12:00	昼食	
	13:00	研究協議（午前に同じ）	
	15:40	閉講式	101

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、Plant に掲載する。Plant にログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

- (1) 第2日：個別面接を録音・再生するためのICレコーダー等
- (2) 第3日：個別面接の記録5部（A4判、横書き、両面印刷）、録音データ及び録音データを再生するための機器

令和8年度 自立活動指導力向上研修講座 実施要項

1 目的

自立活動の指導に関する講義及び演習等を通して、専門的な知識を深め、指導力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校
職	主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く）
条件	特別支援学級又は通級指導教室を担当している者
対象外	過去に本講座を受講した者

3 定員

120人

4 期日及び会場

第1日 8月18日（火） 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410
 第2日 12月16日（水） 同上

5 日程

期日及び時間：8月18日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	307 308
	10:00	（公開講義 特支03） 講義・演習「学びを支える自立活動～困難さを改善・克服するために～」 聖和学園短期大学 学長 三浦 光哉	
	12:00	昼食	
	13:00	実践発表「自立活動の授業の実際」 教諭、センター職員	
	14:10	演習「自立活動におけるプロセスシートの作成～実態把握から指導の手立ての検討～」（分散会） 教諭、センター職員	
15:50	リフレクション		

※ 講義・演習「学びを支える自立活動～困難さを改善・克服するために～」は、公開講義とする。

期日及び時間：12月16日（水） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	304 307
	9:50	演習・研究協議「学びを支える自立活動の授業の実際～プロセスシートを生かして～」（分散会） センター職員	
	12:30	昼食	
	13:30	演習・研究協議「学びを支える自立活動の授業改善を目指して」（分散会） センター職員	
15:50	リフレクション		

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

7 携行品

(1) 2日間共通

- ・特別支援学校学習指導要領解説自立活動編 平成30年3月 文部科学省
- ・「小・中学校の先生のための自立活動の指導プロセス解説『すんなり自立活動』」及び「自立活動実践事例集」をPlantからダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して持参する。なお、どちらも事前によく読んでから講座に参加すること。

(2) 第2日

- ・第1日に作成したプロセスシートに実践内容まで記入したワークシート5部、実践で用いた教材教具等

令和8年度 読み書き困難のある児童生徒への指導法研修講座 実施要項

1 目的

読み書き困難のある児童生徒への具体的な指導方法に関する講義及び演習等を通して、指導力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校
職	主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く）
対象外	過去に本講座を受講した者

3 定員

140人

※ 演習・研究協議については、第1分科会（ひらがな・漢字の指導）、第2分科会（文・文章の指導）、第3分科会（アルファベット・英単語の指導）のうち二つの分科会を申込時に選択する。

4 期日及び会場

11月24日（火） オンライン研修（所属校等、研修に専念できる場所）

5 日程

期日及び時間：11月24日（火） 9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	オンライン
	10:00	（公開講義 特支05） 講義・演習「読み書き困難のある児童生徒への指導」 横浜国立大学 准教授 後藤 隆章	
	12:00	昼食	
	13:00	実践発表「読み書き困難のある児童生徒への指導の工夫」 教諭、センター職員	
	14:10	演習「読み書き困難のある児童生徒への指導の工夫」（3分科会） 【第1分科会（ひらがな・漢字の指導）】 教諭、センター職員 【第2分科会（文・文章の指導）】 教諭、センター職員 【第3分科会（アルファベット・英単語の指導）】 センター職員	
	15:50	リフレクション	

※ 中堅教諭等〔後期〕資質向上研修講座（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）第5日【選択研修】と合同開催とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 通常の学級における特別支援教育研修講座 実施要項

1 目的

小・中・高等学校の通常の学級における授業、学級運営における特別な教育的支援を要する児童生徒への支援の在り方について、知識を深め、資質・能力の向上を図る。

2 対象（条件等）

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校
職	主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（非常勤除く）
条件	通常の学級を担任している者
対象外	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度、中堅教諭等〔前期〕資質向上研修講座（小学校、中学校、高等学校）を受講する者 ・本年度、中堅教諭等〔後期〕資質向上研修講座（小学校、中学校、高等学校）を受講する者 ・過去に本講座を受講した者

3 定員

120人

4 期日及び会場

8月5日（水）教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410

5 日程

期日及び時間：8月5日（水）9時30分～16時（受付開始9時）

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	302 304
	10:00	（公開講義 特支02） 講義・演習「通常の学級における特別支援教育～インクルーシブ教育の視点を踏まえて～」 明星大学 教授 小貫 悟	
	12:00	昼食	
	13:00	実践発表「特別な教育的支援を必要とする児童生徒への対応」 教諭、センター職員	
	14:10	演習・研究協議「すべての児童生徒の学びを支えるためのアプローチ」 教諭、センター職員	
	15:45	リフレクション	

※ 講義・演習「通常の学級における特別支援教育～インクルーシブ教育の視点を踏まえて～」は、公開講義とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム（以下「Plant」という。）に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。

令和8年度 特別支援教育の専門性を高めるための研修講座 実施要項

1 目的
 特別支援教育に関する専門的な知識を深め、資質・能力の向上を図る。

2 対象 (条件等)

校種	国公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校
職	主幹教諭、指導教諭、教諭、講師 (非常勤除く)
条件	小・中：特別支援学級・通級指導教室を2年以上担当した者 高：通級指導教室を2年以上担当した者
対象外	・本年度、新規採用教員〔初任者〕研修講座 (特別支援学校) を受講する者 ・本年度、新任特別支援学級・通級指導教室担当者研修講座を受講する者

3 定員
 70人

4 期日及び会場
 第1日：7月22日 (水) 教育研修センター 〒309-1722 笠間市平町1410
 第2日：11月10日 (火) 同上

5 日程
 期日及び時間：7月22日 (水) 9時30分～16時 (受付開始9時)

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第1日	9:30	イントロダクション	302
	10:00	(公開講義 特支01) 講義・演習「グレーゾーンの児童生徒への支援の在り方～二次障害を防ぐために～」 株式会社RIDGE SPECIAL EDUCATION WORKS 代表 小嶋 悠紀	
	12:00	昼食	
	13:00	演習「障害のある児童生徒を理解するためのアセスメント」 センター職員	
	15:20	リフレクション	

期日及び時間：11月10日 (火) 9時30分～16時 (受付開始9時)

区分	時間	研修内容・講師等	会場
第2日	9:30	イントロダクション	307
	10:00	(公開講義 特支04) 講義・演習「応用行動分析学とは」 山梨大学 准教授 松下 浩之	
	12:00	昼食	
	13:00	実践発表・研究協議「応用行動分析に基づいた問題行動への新しいアプローチの仕方」 教諭、センター職員	
	15:50	リフレクション	

※ 講義・演習「グレーゾーンの児童生徒への支援の在り方～二次障害を防ぐために～」は、公開講義とする。

※ 講義・演習「応用行動分析学とは」は、公開講義とする。

6 研修講座資料等

研修講座資料等を、全国教員研修プラットフォーム (以下「Plant」という。) に掲載する。Plantにログイン後、受講する研修講座から資料等をダウンロードし、タブレット端末等に保存するか、印刷して活用する。